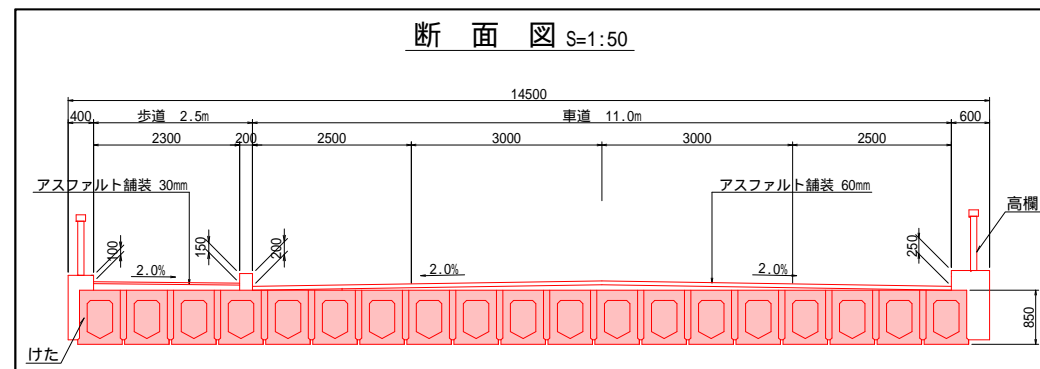


逢坂橋の橋げたが設置されました



令和4年度より実施している逢坂橋架け替え工事において、橋桁の設置が完了しました。逢坂橋では中空桁を使用しています。中空桁とは、桁の内部に空間があり、筒のようになっているものです。コンクリート桁より本体の重さが軽くなり、施工がしやすい等の利点があります。なお、コンクリート内部には特殊な鉄筋が入っている為、中空になっていても強度に問題はありません。





大型クレーンにて桁を1本ずつ、合計19本の桁を設置しました。
桁は工場で作成され、1本ずつ大型トレーラーで運ばれました。
大型トレーラーや大型クレーン車は特殊車両になり日中の走行ができないため、夜のうちに現場に到着し待機していました。





トレーラーから橋桁をクレーンで持ち上げ、
所定の位置へ設置しました。
細かく位置を確認しながら設置し、設計図
との誤差はほとんどありません。

今後、橋桁の上部工として、舗装や高欄と
呼ばれる橋の柵の設置等を進めていきます。
また、橋前後の道路工事も併せて実施予定
です。

